

\*\*\*\*\*

日本看護系学会協議会ニュースレター速報

2017年5月10日発行（2017. vol.1）

\*\*\*\*\*

新緑がまぶしい季節となりました。皆様、新年度が本格的に動きだし、活気のある日々をお過ごしのことと思います。

さて、4月22日に開催された平成29年度第1回理事会の内容を中心に、「ニュースレター速報」平成29年度（2017年）第1号をお送りいたします。

今回のお知らせは以下の2点です。

1. 平成29年6月28日（水）に社員総会と講演会を開催します
2. 「軍事的安全保障研究」について日本看護系学会協議会としての対応を検討しています

1. 平成29年6月28日（水）に社員総会と講演会を開催します

平成29年6月28日（水）13時～16時に日本赤十字看護大学で社員総会を執り行います。社員総会後には、「看護ケアガイドライン開発と看護系学会の役割」と題して講演会を開催します。ガイドライン開発のための体制づくりから開発・普及過程、医療情報サービスセンターMindsの審査や掲載後の評価など、ガイドライン開発の一連のプロセスをご紹介します。社員学会の学会員であれば、どなたでも無料でご参加いただけます。ぜひ多くの方にご出席いただき、ガイドライン開発の参考していただきたいと思います。

## 2. 「軍事的安全保障研究」について日本看護系学会協議会としての対応を検討しています

日本学術会議幹事は平成 29 年 3 月 24 日「軍事的安全保障研究に関する声明」を出し、4 月 13 日には日本学術会議安全保障と学術に関する検討委員会が「軍事的安全保障研究について」報告書を出しました。理事会では、看護系学会の協議会として、「軍事的安全保障研究」にどう対応するかの議論を重ねています。3 月 26 日には日本学術会議看護学分科会・日本看護系大学協議会との共催で本協議会が主催して「討論会—安全保障と学術の問題に看護はどう取り組むか」も開催しました。看護学研究は人々の生命や健康、生活の質の向上に寄与することを究極の目的としており、平和で安全な社会の維持と深く関わるものです。本協議会として、軍事目的の研究やその恐れがある研究には加担しないことを提言したいと考えております。社員総会では具体的な提案を提示して皆様のご意見を伺いたいと考えております。

---

昨年度からニュースレター速報として、理事会で扱ったトピックスなどをいち早く社員学会の皆様にお知らせする試みを始めています。ぜひ、本協議会の活動を知る情報源の一つとして、ホームページと併せてご利用いただければと思います。また、社員学会の皆様からの情報発信や情報交換も支援していきたいと思っております。

\*\*\*\*\*

日本看護系学会協議会

ニュースレター担当理事 武村雪絵（東京大学）